

学校給食費 ぜひ無償化を

母親大会連絡会が県へ要望

島根県母親大会連絡会（尾田洋子会長）は18日、県に対し、学校給食費の無償化や地産地消の



拡大、家族農業を守るための農産物の価格保障・所得補償の実施などを求めるとともに、県として敵基地攻撃能力の保有に反対するよう要望しました。（写真）

江角聖子事務局長ら12人が県庁を訪れ、日本共産党の尾村利成、大国陽介の両県議、舟木健治、橋ふみ両松江市議が同席しました。

参加者は、子どもの貧困対策として就学援助制度の充実を求めるとともに、学校給食費の無償化について「少子化対策や食育としても重要。ぜひ無償化を」と強調しました。

に、学校給食費の無償化について「少子化対策や食育としても重要。ぜひ無償化を」と強調しました。

県の担当者は、就学援助は貧困対策として非常に重要と応じ、「市町村に対し、毎年度周知徹底を要請している」と説明。地産地消についても、引

岸田政権ノ一の声をあげよう

尾村・大国県議らが新春宣伝

日本共産党の尾村利成県議、舟木健治、橋ふみ両松江市議、岩田剛東部地区委員長は2日、支部の党員や支援者とともに

大型商業施設前で新春宣伝しました。

尾村県議は、岸田政権が敵基地攻撃の保有や原発の運転期間延長と新增

です。それは学問・教育も、福祉・社会保障も、産業・地域経済も軍事を優先する戦争国家への道です。

岸田政権退陣の民意を轟かせよう

皆さん、あけましておめでとーございませう。

改めて旧年中、とりわけ猛暑の参議院選挙で

の大きなご支援に心から感謝申し上げます。

以来半年、岸田政権は「黄金の3年間」どころか、安倍元首相の国葬強行、統一協会との癒着、物価高騰とコロナ拡大への無為無策、大臣の辞任ドミノのなかでいよいよ窮地に立たされてきました。

ところが、なんの反省もないのです。またも閣議決定ひとつで、専守防衛を投げ捨て敵基地能力保有と際限なき大軍拡・大増税に踏み出し、3・11がなかったかのように原発回帰を決めました。「岸田政権はめ

ちやくちややないか」と憤りの声が噴き上がっています。

2015年、安保法制・戦争法の強行に津々浦々から湧き起こった「勝手に決めるな」「立憲主義まもれ」の声とヒリヒリする空気を思い起こします。先制攻撃を辞さない米軍といよいよ実態面でも一体になり、巡航ミサイルトマホークを相手国本土に撃ち込む対米追従の軍事大国になろうというの

春の統一地方選挙での日本共産党全員勝利をかちとって決定的な審判をくだし、岸田政権退陣の民意を轟かせましょう。私も全力で頑張ります。

今年もよろしくお願ひいたします。（1月4日記）



田村貴昭衆院議員らとともに福岡市内で新春宣伝（1月1日）

き続き働きかけていくと答えました。

地域の話題

奥出雲 肥料高騰対策周知を 田食議員が要求

田食議員「米価暴落や物財費が軒並み高騰し、町内でもコメづくりをやめよう考えている農家が現れ始めており、対策を早急に講じるべきだと求めました。」

糸原町長「米価下落は、コメ消費減退と市場原理での価格相場で町単独で継続した価格補てん的な支援は体力的にできない」と答えました。

田食議員「国・県は肥料価格高騰の支援金交付を決めたが、全国各地で情報提供が行われるも、奥出雲町ではなかったことを問い質しました。」



針転換の根底に、アメリカ力いなり、財界いいなりの「2つのゆがみ」があることを指摘し、「日本共産党とともに国民が主人公の政治をつくらう」と訴えました。（写真）

沖縄と連帯する島根の会 講演と総会

2月11日(土) 13:30~

島根県民会館大会議室 資料代300円

■「美しい国 nippon!？」出版記念講演

著者・高野孝治弁護士（「沖縄と連帯する島根の会」代表世話人）

講演終了後、「沖縄と連帯する島根の会」定期総会を開催します。

【議題】とりくみと方針の報告と提案、会計報告、討議と交流など

主催：沖縄と連帯する島根の会

アムロム

糸原町長「田食議員の質問通告でわかり、ホームページに12月1日に掲載した。JA回覧でのお知らせ、申請資料の配布、座談会などで説明する。町民への情報発信について、私も極力チェックしているが、職員自体もアンテナを張ってチャンス逃さず周知することが大事だと答えました。（奥出雲町民報）より」

江津 学校トイレ早期改善を 森川議員が質問

森川議員「学校のトイレで故障や壁の痛みが放置され、洋式化も強く求められている。「男女の出入り口が同じでプライバシー面で困惑している」「家

庭では温水洗浄や暖房便座が普及しており、学校と家庭のトイレのギャップが大きい」などの声が寄せられており、対応が必要。教育委員会の認識と取り組み状況は。

学校教育課長「修繕は不具合の状況や使用頻度、緊急性、予算などを総合的に考慮し、優先順位をつけて対応している。22年度は郷田小学校の和式トイレを洋式化し、トイレへの仕切り設置や水漏れの修繕を行っている。

森川議員「国には改修のための助成制度もある。児童・生徒や保護者などの意見は聞いているのか。

学校教育課長「担当課の職員が学校へ出向き、要望があれば調査・検討し予算要求する。（「こうつ民報」より）」